

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	19088-1	事業名	一般事業(スポーツ振興事業)	部名	市民文化部(文化振興局)
	基本施策の大綱	04:生きがいを持てる福祉の展開	財務	会計	室名	文化スポーツ室
	基本施策	02:スポーツの推進	務	款		一般会計
	施策の方向	01:スポーツに取り組む機会の充実	科	項		教育費
	戦略プロジェクト		目	目		保健体育費 社会体育費

② 目的・概要	対象	市民
	目的	市民がスポーツに触れ合う機会を提供し、市民の体力の向上健康増進を図るとともに、全国大会等へ出場する選手等を支援し、スポーツの振興を図る。 ・スポーツ大会の開催 ・みえスポーツフェスティバルへの選手派遣 ・全国大会等出場者激励事業

				24年度	25年度	26年度	
③ 指標	活動	①	名称	スポーツ教室開催数	計画値		
			補足	スポーツ教室開催数	実績値	4	1
		単位			教室	教室	教室
	②	名称	全国等大会出場者激励件数	計画値			
		補足	全国大会、東海大会出場激励大会数	実績値	126	117	117
	単位				件	件	件
成果	①	名称	全国等大会出場者	計画値			
		補足	全国大会、東海大会に出場した人数	実績値	191	220	209
単位				人	人	人	

年度計画				年度実績			
④ 事業の計画・実績					スポーツ大会の開催・()は参加者数 ・壮年ソフトボール大会(333人) ・ミニバスケットボール(350人) ・B&Gバレーボール大会(137人) みえスポーツフェスティバルへの選手派遣 ・15競技、283人派遣 スポーツ競技全国大会等出場者激励事業 ・117件、209人		
	事業費		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	1,480
		事業費		5,401	4,989	一般職員人件費 ②	1,480
		国庫支出金				所要人員 ③	0.20
		県支出金				臨時職員人件費 ④	
		地方債				受益者負担額 ⑤	
		その他		20	17	受益者負担率	0.0% ⑤ / ⑥
	一般財源		5,381	4,972			
	再	翌年度への繰越額		0			
	掲	前年度からの繰越額		0			
	総人件費		①	1,480			
	総コスト		⑥	6,469			

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	昨年度まで実施していたテニス教室は、総合型地域スポーツクラブ事業へ移行し、クラブの育成と参加しやすいスポーツ教室への見直しを図ることができた。また、スポーツ大会等を開催することで、市民がスポーツ活動に参加する機会を提供し、市民の生きがいづくりと心身の健全な育成を図ることができた。 全国大会及び東海大会へ出場された市民に対し、激励金を支給することにより、スポーツの振興及び競技力の向上を図ることができた。	総合判定	B
	【反省点・課題】	例年開催しているスポーツ大会については市民に浸透してきたが、昨年度より参加者数が減少しており、特に若い世代の参加者を増やす必要がある。 また、全国大会等出場激励事業の実績は、ほぼ横這い状態であり、広く事業のPRを行うことが必要である。		まずまず進んだ

⑤ 事業の評価	【改善の方向性】	各種スポーツ大会への市民参加の促進に向け、大会の周知PRに努め、総合型地域スポーツクラブや各種スポーツ団体、スポーツ推進委員と連携調整を図り、スポーツの普及に努める。 全国大会等出場激励事業については、広報やHPなどで広く周知し、全国大会等に出場する選手の活動を支援し、競技スポーツレベルの向上に努める。
	事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切